



<インフルエンザ・ノロウイルスに注意>

どちらについても、うがい・手洗い・マスクの着用が一番の予防です。

発熱・咳・鼻水等風邪の症状が出たり、吐き気や下痢、発熱の症状が出たら、早目に通院しましょう。インフルエンザやノロウイルスの疑いがある場合は休業中は外出を避け、学校に連絡してください。

また、感染を防ぐためにも不要の外出、特に人の集まる場所を避け、不摂生な生活をしないことが大事です。

<年越しの準備を家族と一緒にしてみましょう。>

年末年始はできるだけ家族と一緒に過ごす時間を持つてください。人間の一生を考えると、家族と一緒にいられる時間は同居を除くとわずか20~30年です。

「親孝行したい時には親はなし」と言われるくらいで、結婚して家族が増えて・・・気づいたら親もすっかり年老いて、介護等で一緒に暮さなければならない時が来てやっとまた一緒に過ごすというのでは、お互いに元気で楽しい生活にはなりません。ぜひ、皆さんの世話をしてくれた家族と過ごす時間を大事にしてほしいと思います。

また、家族のためにできる手伝いを是非心掛けてみましょう。大掃除の手伝いも今の年代に経験していないと家族を持った時に、これはどうするのだろうとか知らない困ることが多いものです。神棚がないうちも多くなりましたが、飾り方もわからないと困るご家庭もあると思います。おせちも作らなくなったご家庭が増えていますが、どんなものかは知っておいて損はないと思います。何かこの時期らしいことを一つでも二つでも学んでほしいと思います。

日頃家族があなた方にやってくれていることに対し、感謝も気持ちを示すことも大事です。やってみましょう。感謝の気持ちが生まれることと思います。

この期間を、少しでも自分の成長のために役立つように過ごしましょう。学習面で大いに反省しなければならない人もいますし、生活面で欠席や遅刻が多く、またアルバイトに集中して学生の本分を忘れてしまった人など、今一度「何故学ぶのか」高校に入学した意味を問い直してください。

進路実現に奮闘中の3年生には、なんとしても進路先を決定してもらいたいです。いつも言うように、人が人として尊重される職場で働けることが、最終的な願いです。努力が報われる、働く人が大事にされるそういう環境にあなたたちが入っていけることが一番です。力をつけましょう。考える力、逆境に負けない力

そして、何よりも高校の卒業証書を手にししましょう。

1・2年生は、今の自分より一歩でも2歩でも前進させましょう。2学期特別な指導を受けて個別指導をたくさんもらって成績が上がった人もいます。それはある意味「ひいき」です。3学期は他の多くの生徒に先生方の力が偏りなく使われるように、クラスの中で今度はあなたたちが皆のサポートができるように成長してください。2度と、応接室に保護者の方をお招きしないでいいようにしなさい。1・2年の今の時期から以下のことを意識して生活しましょう。

*****進路実現のポイント*****

欠席・遅刻・早退の少ないこと、基礎学力が身についていること、

部活動・ボランティア活動の経験者で協調性のあること、

挨拶ができ、服装・頭髪が清潔でだらしないこと

<あきらめない・ごまかさない・低きに流れない>

今年度の本校の教育のテーマです。私たち教職員も生徒と同じようテーマで今年度の重点目標の実現に努力しています。昨日の職員会議で先生方にもう一度原点に戻って、生徒一人一人に関わっていきましょう。少しの成長でも認めて喜んでいきましょう。また欠席や遅刻、生徒の成績を一つ一つ丁寧に気にかけてくださいとお願いしました。それぞれが本当に苦勞しながらわがままな生徒や精神的に大変若い生徒の言動に戸惑いながら、多くの真面目に生活する生徒に支えられて2学期を過ごしてきました。

難病で命を亡くした3年生の生徒がおり、本当に残念で悲しい思いをしました。その生徒は最後までこの学校に通い、授業を受け、アルバムの写真を撮って私たちに「いのち」の輝きを教えて逝きました。彼は最後の最後までこの学校に元気になって戻って来ることを信じて努力していました。

どうぞ、自分に与えられた「いのち」と可能性を信じて、どんどん伸びていきましょう。世の中には願っても願っても、努力をどんなに重ねてもかなえられない命があり、無念の涙を流しながら去って逝く命を忘れないでください。

「あきらめない・ごまかさない・低きに流れない」—あたりまえの学校になるまで。

